



学校便り

平成29年 冬休み号

太田っ子



充実した冬休み、希望に満ちた新年を願って

2学期も子どもたちは、学習や運動などに一生懸命取り組み、一人ひとり大きな成長を見せてくれました。その確かな手ごたえを子どもたち自身が感じていることと思います。また、多くの行事を通して、感動や達成感を味わうことができたのも、保護者や地域の皆様に支えていただいたお蔭です。本当にありがとうございました。

さて、25日より15日間の冬休みになります。日本の伝統的な行事もあり、貴重な体験をする機会になることと思います。年末年始がご家族の心のつながりをいっそう深める機会になればと願っております。子ども達の健やかな成長とご家族皆様が希望に満ちた新年をお迎えできますことを祈念いたします。

(校長 田窪佳寿子)



冬休みの生活について

子どもたちが、楽しみにしている冬休みが近づいてきました。冬休みは、年末年始をはさみ、家族・親戚の交流や社会のしきたり、古来の行事に対する関心を高める絶好の機会です。しかし、街がにぎわい、人の心が浮き立つ時期でもあり、交通事故が起きたり、生活リズムの変化により体調を崩したりするものです。健康・安全面に留意して、充実した冬休みにしてほしいと思います。

学校では、冬休みの過ごし方について、次のことを学年に応じて指導しています。ご家庭でも子どもたちとじっくり話し合ってください、有意義な冬休みになるようご協力ください。

1 充実した生活について

- (1) 進んで家事の手伝いを継続して実行し、自覚と責任を持ちましょう。また、身の回りの整理もきっちりとしましょう。
- (2) 団らんの機会を多くとり、触れ合いを大切にしましょう。
- (3) お年玉など、お金がたくさんはいる時期です。無駄遣いをしないようにしましょう。
- (4) 来客、訪問の多い時期です。挨拶、言葉遣いなど、礼儀作法を身につける機会にしましょう。

2 学習について

- (1) 1年間の生活、学習の反省をし、自分の学習や学校からの課題などに計画的に取り組みましょう。
- (2) お正月の行事や文化を学びましょう。



3 健康な生活について

- (1) 早寝・早起き・朝ごはんの習慣を続けましょう。
- (2) 学校での健康診断の結果、受診・治療が必要な子どもさんは、病院での診察をお願いします。
- (3) 食べ過ぎに注意しましょう。
- (4) なわとびを続けるなど、自分の体力に応じた運動をして、体力づくりにとりくみましょう。
- (5) インフルエンザや風邪の流行する時期です。手洗い、うがいをしっかりしましょう。

4 安全な生活について

- (1) 道路での正しい歩行の仕方や自転車の安全な乗り方を教え、交通事故には十分注意しましょう。
 - ・止まっている車の前後から広い道路へ出る時は飛び出さない。
 - ・自転車に乗る時は、二人乗り、無灯火運転、スピードの出しすぎ、道路の斜め横断等をしない。
- (2) 変質者からの被害を防ぐために、次のことを指導しています。
 - ・人通りの少ないところではできるだけ通らない。
 - ・知らない人に誘われても絶対について行ったり、車に乗せてもらったりしない。『いかのおすし一人前』
(いかない・乗らない・大声で叫ぶ・すぐに逃げる・知らせる・一人で遊ばない・行き先を伝える)
- (3) 危険な場所での遊びはやめさせる。
- (4) 火遊びは絶対にさせない。
- (5) 校区外や繁華街（ゲームセンター等）へは、子ども同士で行かせない。
- (6) 外出時には必ず、行き先、友達、帰宅時刻等（遅くとも午後5時には自分の家に帰っている）を確認し、防犯ブザー等を持たせる。



5 その他

○三学期の始業式：1月9日（火）始業時刻 午前8時20分



学校が閉まっている日は、12月29日（金）～1月3日（水）です。

○緊急の事態が発生したときは、学校までご連絡ください。

（太田小学校…☎073-471-3834）

『プレゼント』

歌手:SEKAI NO OWARI

「知らない」ということばのいみ まちがえていたんだ
知らないひとのこといつのまにか「きれい」といっていたよ



なにもせずに しろうともしなかった人のこと
どうして「きれい」なんていったのだろう
ながされていたんだ

「知らない」ことはこわいから みにくいことばばかりはきだしてごまかして
じぶんのことまできらわないで

ひとりぼっちになりたくない ここにいてよ
そのことばいえなくて ころとぎさないで
ひとりぼっちにさせないから だいじょうぶだよ
そのことばかえせるように つよくなりたい

「じんせい」のこと あまりにももんだいばかりおきるから
なんもんかいけつプログラムなのかとおもっていたけれど

きづいたんだ「プレゼント」みたいなものなんだって
なんじゅうねんかすきにいきていいとくべつなプレゼント

だからたのしみにしながら ゆっくりあげたらよいんだ
じぶんじしんにそのことばをおくるよ いつもわすれちゃうから

ひとりぼっちになりたくない ここにいてよ
そのことばいえなくて ころとぎさないで
ひとりぼっちにさせないから だいじょうぶだよ
そのことばかえせるように つよくなりたい

いまきみのいるせかいがつらくてなきそうでも
それさえも「プレゼント」だったとわかるひがかならずくる

ひとりぼっちになって きづいた
ほんとうはたいせつなひとがたくさん いるんだってことが
ひとりぼっちにさせないから だいじょうぶだよ
そのことばかえせるように つよくなりたい

朝の会で5年1組の子どもたちが歌っていた曲です。

すてきだなと思い、教室に入ってみました。

「この曲を歌っていて、気づいたり、考えたりしたことってある？
自分だったらどういう行動をとるのかな？」ってたずねてみました。

かえってきた言葉がすごい！紹介します。

・この曲では、「きれい」という言葉がたくさんあります。そのことからぼくが考えるのは、「きれい」という言葉を、かんたんに使うことのいけなさを感じます。その一言で、その人がどれだけきずつくか考えなければならぬということを、この歌詞から感じました。

・「じんせいのこと あまりにももんだいばかりおきるから なんもんかいけつプログラムなのかとおもっていたけれど」のところで、今自分が11年間生きている中で友達とけんかしたり、お父さん、お母さん、先生たちにしかられてきたので、この歌詞の書いていることは、なるほどと思いました。それがプレゼントみたいなもので、特別なプレゼントも友達や、お父さん、お母さん、先生たちからのプレゼントだったんだと考えさせられました。

・人生は自分で決めるものなんだなと思った。プレゼントは、自分で作っていく人生のことだから、そのプレゼントを自分自身に送れるように、今できることを努力し続けることが大切だとこの曲で気づかされました。

もう一つ心に響いた言葉がある。「いまきみのいるせかいがつらくてなきそうでもそれさえもプレゼント だったとわらえるひがかならずくる」というところで、これも自分自身で作ったプレゼントだから、ちゃんと受けとめなければいけないと思いました。今がつらくても、ずっとがんばって努力し続ければ、いつか楽しい日が来るということが書いてあって感動しました。

・私が考えることは2つあります。一つは、「ひとりぼっちになりたくない ここにいてよ そのことばいえなくて ころとざさないで」という歌詞の部分です。理由は、一人になってしまったらとてもさみしいし、そばにいてくれる人がいたらとても安心するし、心をとがしてしまったら、自殺においこんでしまうからです。だから、そばにいてくれる人が大切なそんざいだと思います。

もう一つは、「いまきみのいるせかいがつらくてなきそうでも それさえもプレゼント だったとわらえるひがかならずくる」という部分です。たとえ、努力や苦労がむくわれなかったって、それは自分の大きな大きな財産になると思います。努力や苦労が水のあわになったときがあったとしても、いつか笑える日が必ずくる。そう信じて失敗をおそれず、少しずつでいいから前へ進んでいくことで、まさかこんなところでと思うところが役立ったりします。だから、努力や苦労した分いつかむくわれる日が必ず来ると思いました。